

第 37 回

平成 30 年 5 月 13 日

No.1472

会 長 坂 本 肇
幹 事 高 野 太

例会日 / 毎週月曜日 12:30~

例会場 / トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「一致団結」

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp

ロータリー：
変化をもたらす2017-18年度
国際ロータリーのテーマ「ロータリー：
変化をもたらす」R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐イアンH.S.ライズリー
永 田 壮 一
古 手 川 哲

■ 本日のプログラム (5月13日)

玖珠・日出RC合同例会 ~九重森林公園スキー場~

12:30	点 鐘		
	会 食		
	ロータリーソング		
	ゲスト・ビジターの紹介	会 長 坂 本 肇	
	会長の時間	会 長 坂 本 肇	
	出席報告	出席担当 藤 本 保	
	幹事報告	幹 事 高 野 太	
	委員会報告	「関係委員会」	
	ニコニコタイム	穂 田 英一郎	

13:00 玖珠・日出RCとの合同懇親会

■ 第35回例会の記録 (5月7日)

全員協議会 新年度委員会活動について
SAA・出席・親睦・プログラム

・出席報告 (5月7日)

会 員 総 数	23 名
5 月 7 日	
出 席 免 除	1 名
出 席 会 員 数	16 名
出 席 率	72.73 %
ゲ ス ト	0 名
ビ ジ タ ー	1 名
4 月 16 日	
修 正 出 席 率	95.45 %

ゲスト・ビジターの紹介

ビジター：赤川 治之様 (大分中央RC)

例会の予定

- 5月21日(月) 全員協議会 新年度委員会活動について
会員組織・公共イメージ・職業奉仕・社会奉仕
- 5月28日(月) 全員協議会 新年度委員会活動について
青少年奉仕・国際(米山)・クラブ交流・R財団

会長の時間 (5月13日) 会 長 坂 本 肇

(5月号ガバナー月信より)

すでに夏の気配すら感じられるこの頃です。野も山も美しい若葉に覆われています。2720地区ロータリアンの皆様もロータリー活動に勤しんでおられることと拝察いたします。私の年度もあと2ヶ月余りとなりましたが、当年度最後のセミナー・RLI (ロータリーリーダーシップ研究会) Part II が5月20日日曜日に開催されます。RLI は1992年アメリカ・ニュージャージー州RID7510の元RI理事デヴィット・リンネット氏の発案で始められた研修組織です。日本には2008年に導入されました。RLI の目的は、「RLI の理念に従ってリーダーシップの研修を通じて、ロータリーの活性化と発展を願い、一人一人のロータリアンのロータリーへの理解とモチベーションを高め、リーダーシップを涵養(かんよう)することである」、としています。本地区へは2014~2015年小山康直PDGの時に全国34地区の16番目に導入されました。本来なら昨年Part II を行う予定でしたが、地震の影響で今年度実施することになりました。このセミナーは50分のディスカッションを6つのセッションに分けて行うもので、参加者は50分×6セッション、つまり移動時間を含めると6時間びっしりと議論していただくかなりハードなセミナーです。しかし、ハードゆえに修了した時の満足感・達成感はいよいよ大きいものがありますし、終えた後のロータリーに対する理解と知識は格段に伸びていることと思います。ぜひ、これからのクラブリーダーやロータリーに熱意を寄せていただいているロータリアンの皆様にご参加をお願いいたします。

さて、5月のロータリー特別月間のテーマは「青少年奉仕月間」です。若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当て、クラブは、クラブのニュースレター(週報など)やその他の広報資料に「各ロータリアンは青少年の模範」のスローガンを利用するよう奨励されています。皆さんは、RIが決めている青少年奉仕をご存知でしょうか。2017年6月版の「ロータリー章典」を見てみましょう。(後略)詳細はガバナー月信の続きをご覧ください。

「職業奉仕」とは？ どのような活動を行うか…

大木 孝吉 会員

【目的と実践】

〈目的〉

- ・職業上の高い倫理基準
- ・役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- ・社会に奉仕する機会としてロータリアンとして、各自の職業を高潔なものとする
そして常に四つのテストとロータリアンの行動規範に照らし合わせる
①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

〈実践〉

- ・例会で各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学ぶ
 - ・地域社会で奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす。
 - ・高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。
 - ・若者のキャリア目標を支援する。
 - ・専門能力の開発を奨励し、指導する。
- ※会員の会社を訪問し職場例会を開催する（2ヶ月に1度程度）この様にロータリアンは日本人がもっとも大切にする「利他の精神」相手のことを思いやる心を持つことが肝要で有ると思われれます。

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

利他の精神

- ・近江商人“三方良しの精神”
「売り手良し、買い手良し、世間良し」
- ・昔のことわざ“利は元に有り”にも繋がっている。

※職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるものです。そのことを認識して各会員の会社に高い倫理基準と高潔性を理念に掲げ又経営に取り入れ優秀な社員、後継者を育てて行くことが必要です。

私はこの一年、このことを肝に銘じ職業奉仕委員として以下のことを率先して実践していきます。

〈卓話の時間〉

新年度委員会活動

5月7日

■各委員会の仕事〈クラブ管理運営〉

- SAA委員会**
 - ・配席の準備(指定席の場合)
 - ・ゲスト・ビジターの迎え 受付：12時までには例会場へ ビジターフィー 2,000円 ビジターカードの準備
- 出席委員会**
 - ・出欠確認（回覧にて）欠席者にはメイクアップの案内
 - ・当日出席報告
 - ・修正出席の把握 100%への理解を ホームクラブへの出席率の向上
- 親睦委員会**
 - ・年間の親睦行事の把握
花火・クリスマス・夜例会・歓迎会・合同例会・創立例会・最終夜の例会 等
 - ・親睦行事のプログラム企画と参加への呼びかけ
 - ・親睦行事への参加者把握と準備
 - ・プログラム委員会との連携を
 - ・ニコボックスの把握と目標に対しての呼びかけを行う
- プログラム委員会**
 - ・年間スケジュールの作成を執行部・プログラムと行い、クラブ協議会で発表する
通常例会、10万ドルの食事、コンパル、その他の例会
 - ・会員卓話、ゲスト卓話の決定
 - ・詳細例会情報を理事会にて提案（前月の理事会にて）

ニコボックス

- ★赤川治之様（1口・大分中央RC）
去る吉日、木村写真館様に我家の次男の結婚式前撮りをしていただきました。木村社長の腕が良いので立派な出来上りになると楽しみにしています。
- ★木村成淑会員（1口）
ビジターの赤川様の御息子のブライダルフォトを撮影させていただきました。感謝して1口。
- ★大木孝吉会員（3口）
結婚40年を迎えます。紆余曲折ありましたが妻共々健康に過ごせております。このことに感謝して2口させていただきます。
私の脇の甘さで免停45日の罰を受けました。その間、東会員が車に便乗させてくれて例会に参加することが出来ました。感謝の気持ちで1口させていただきます。
- ★吉田盛治会員（2口）
末っ子が初給料で、私と母親にプレゼントをしてくれました。涙とニコニコで2口お願いします。